

環境たまき

vol.
112



信州エコポスターコンクール 2024
小学生・高学年の部 最優秀賞
岡谷市立長地小学校6年 はま ゆいか 濱 唯花さん

★教室断熱ワークショップに協力していただける

「くらしふと断熱応援団」を募集しています

★信州環境カレッジ事業

「ゼロカーボンCMコンテスト2024」入賞作品が
決定しました

★循環型社会形成推進功労者知事表彰を実施しました

★信州リサイクル製品認定制度の新規認定を行いました

くらしふと断熱応援団を募集します

長野県が立ち上げた「くらしふと信州（ゼロカーボン社会共創プラットフォーム）」では、気候変動に対するアクションとして「教室断熱ワークショップ」の実施を推進しています。

令和2年、白馬高校の生徒の提案により開催された県内初の教室断熱ワークショップを皮切りに、県内各地の小中高校10校以上で実施されてきました。さらに実践を広めていくため、県内学校、地域における断熱ワークショップにご協力いただける工務店様、メーカー様などを「くらしふと断熱応援団」として募集します。（必ずしも、無償での協力をお願いするものではありません）

くらしふと断熱応援団になるためには？

- ＜対象＞：趣旨に賛同し、ご協力いただける県内外工務店様・メーカー様など
- ＜登録費用＞：無料
- ＜期間＞：随時募集しています
- ＜申込方法＞：下記 URL もしくは右の二次元コードからお申し込みください
<https://forms.gle/sBRzeK1LGi2P1Rp99>

【協力例】・工務店様の場合…断熱施工や生徒への作業指導
・建材メーカー様の場合…断熱材や県産材、必要材料のご提供

応募フォーム▶



【問合せ先】長野県 環境部 環境政策課 くらしふと信州
TEL：026-405-6493 E-mail：kurashifuto@pref.nagano.lg.jp

信州環境カレッジ事業 「ゼロカーボンCMコンテスト2024」を開催しました

県では、環境に関する県民の学びを拡大し、豊かな自然環境の保全や持続可能な社会を支える人づくりを図るため、環境教育を推進する「信州環境カレッジ事業」を実施しています。

この事業の一環として、CM制作を通じて、気候変動に対する理解や関心を深めていただくとともに、CMを見た人の行動変容を促すことを目的として、標記コンテストを開催しました。

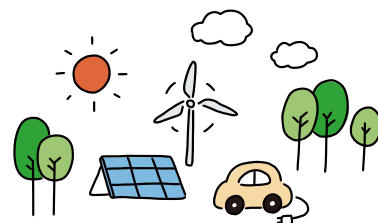
応募があった13作品について、学識経験者などで構成する審査会において、入賞作品を決定しましたので、ぜひご覧ください。

募集内容

テーマ：「ゼロカーボンに向けて脱炭素ライフスタイルを発信しよう！」

応募資格：長野県内在住の方（個人、グループ問わず）

募集期間：令和6年9月1日（日）～令和6年10月31日（木）



入賞作品

審査結果	入賞者（敬称略）	タイトル
長野県知事賞	荒井 佑太 （あらい ゆうた）	ゼロカーボンアクションで 未来をつくろう
審査員賞	長野県稲荷山養護学校 高等部3年2組	ゼロカーボン先生と一緒に ゼロカーボン
岡谷酸素賞	辰野高校地域探究コース 落合 柚希 （おちあい ゆずき）	服と私達！
KOA賞	松本市立梓川小学校 6年4組	SHOE SHINE
八十二銀行賞	飯田市立飯田西中学校 2年家庭科	ずくだせ ゼロカーボン大作戦

上記5作品は、「信州環境カレッジ」ホームページでご覧いただけます。

https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon_cm_award/



長野県知事賞 荒井佑太さん
「ゼロカーボンアクションで未来をつくろう」



審査員賞 長野県稲荷山養護学校高等部3年2組
「ゼロカーボン先生と一緒にゼロカーボン」

【問合せ先】信州環境カレッジ運営事務局（（一社）長野県環境保全協会）

TEL：026-237-6620 FAX：026-238-9780 E-mail：shinshu-ecollege@nace-portal.jp

令和6年度循環型社会形成推進功労者知事表彰の 表彰式が執り行われました

循環型社会の形成に向け、廃棄物の適正処理及び再利用、資源化等の促進、啓発・普及及び指導・教育等に多大な貢献をされており、他の模範となる方々を功労者として表彰しました。

令和6年度は、事業者の部門で2者、個人・グループ・学校の部門で個人1名、その他の部門で1名の計4者の方々が表彰者として選定され、去る12月19日（木）に表彰式を執り行ない、諏訪孝治長野県環境部長より賞状が授与されました。

受賞者一覧

（順不同、敬称略）

部門	受賞者名	功績概要
事業者	丸共建設株式会社 （川上村）	リサイクルの促進や産業廃棄物の削減に努め、環境への負荷低減に取り組んでいる。清掃や植樹などの活動を通し地域の環境整備にも積極的に取り組み、循環型社会形成に大きく貢献している。
	清水口建設株式会社 （松本市）	リサイクルの促進や産業廃棄物の削減、循環型社会の形成に積極的に取り組んでいる。事業活動における電力や水資源の節約、二酸化炭素の排出抑制を通し、環境への負荷低減に努めている。
個人 グループ 学校	百瀬 壽 （松本市）	多年にわたり町会環境衛生部長として住民の模範となり、ごみステーションの管理やごみ分別指導、リサイクルの推進等ごみ減量及び環境美化・緑化の推進に尽力している。
その他	倉石 道雄 （長野市）	市職員として多年にわたり施設等の維持管理等に携わり、一般廃棄物の適正処理に従事した。現在もこれまでの知識や経験を活かし、後進の指導、育成など循環型社会形成のために貢献している。



表彰受賞者の皆様

循環型社会形成推進功労者知事表彰受賞者（前列3名）
諏訪環境部長（後列左）、新井資源循環推進課長（後列右）

【問合せ先】長野県 環境部 資源循環推進課

TEL：026-235-7181 E-mail：junkan@pref.nagano.lg.jp

「信州リサイクル製品」が認定されました

信州リサイクル製品は、県内で発生した循環資源（廃棄物等）を利用し、県内の事業所で製造加工され、品質や安全性などの基準を満たしたリサイクル製品です。

令和6年11月に1製品（1事業者）が新たに認定され、77製品になりました。

リサイクル製品を利用することにより、環境への負荷を減らすことができますので、循環型社会の形成に向け、信州リサイクル製品の普及拡大にご協力ください。

なお、認定申請は、随時受け付けていますので、下記の事務局までお気軽にお問い合わせください。



【信州リサイクル製品認定制度】

<http://www.pref.nagano.lg.jp/haikibut/kurashi/recycling/shigen/ninte/index.html>

【問合せ先】信州リサイクル製品普及拡大協議会事務局（長野県環境部 資源循環推進課）

TEL：026-235-7181 E-mail：junkan@pref.nagano.lg.jp

残さず食べよう！30・10(さんまる・いちまる)運動

まだ食べられるのに捨てられる食品は、日本で年間約472万トン発生しています（令和4年度）。国民一人あたりにすると毎日約103g（おにぎり1個分相当）の量を捨てていることになります。

食品ロス削減を目的とした「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」では特に食べ残しが多い「宴会での食事」に焦点をあて、食べ残しを出さないための呼び掛けを行う『残さず食べよう！30・10(さんまる・いちまる)運動』を実施しています。

3月から4月にかけては、歓送迎会など、宴会の機会が増えると思います。もったいない食べ残しを減らすため、「乾杯後の30分間とお開き前の10分間」は自分の席でお料理をいただきましょう。

また、予約の時は、参加者の人数や好みをチェックし、食品ロス削減に取り組む『「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」協力店（e-プロ協力店）』を参考にしてみてください。“e-プロ協力店”の取組情報は、長野県魅力発信ブログ「えこすた（Eco Style）信州！」で紹介しています。



30・10運動
普及啓発CM

詳しくはこちらから

えこすた（Eco Style）信州！



e-プロ協力店情報



協力店ステッカー

【問合せ先】長野県 環境部 資源循環推進課

TEL：026-235-7181 E-mail：junkan@pref.nagano.lg.jp